

## 2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 2 月 28 日作成)

小委員会名	住宅需給構造小委員会	主 査 名：伊藤史子 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築経済委員会	委員長名：眞嶋 二郎
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2009 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本小委員会は、建築経済分野において住宅のあり方について需給バランスを中心とした社会・経済的側面から追求し、住まい手(需要)の変化に応じた住宅供給やその政策に関する研究を行うことを目的とする。</li> <li>・住宅需要面では、女性のライフスタイルの変化に焦点をあてた分析を行い、住宅供給面では、これまでの住宅・住宅地供給事例の時代変化との関連に焦点をあてた検討を行う。</li> <li>・住宅需要分野の活動計画は、2005 年度：20-30 代女性を対象としたパネルデータの入手と基礎分析、2006 年度：本分析を行い大会で成果を公表、2007 年度以降：詳細データを追加入手し分析を行い、政策提言へ結びつける。</li> <li>・住宅供給分野の活動計画は、2005 年度：供給事例情報の確認と収集準備、2006 年度：供給事例情報等の入手・調査と整理、2007 年度以降：分析を行い政策提言に結びつける。</li> </ul>	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有	
	伊藤 史子(新潟大学)、藤岡 泰寛(横浜国立大学)、松本 真澄(首都大学東京)、加納 国雄(日本不動産研究所)、木内 望(国土交通省国土技術政策総合研究所)、橘田 洋子(Citrus)、志岐 祐一((株)日東設計事務所)、瀬川 祥子(U F J 総合研究所)、田中 勝(山梨大学)、生田目 裕(東京都宅地建物取引業協会)、米野 史健(国土交通省国土技術政策総合研究所)、吉川 徹(首都大学東京)、頼 あゆみ(国土交通省国土交通政策研究所)	
設置 WG (WG 名：目的)	なし	
2005 年度予算	¥70,000-円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="http://news-sv.aij.or.jp/keizai/jj/">http://news-sv.aij.or.jp/keizai/jj/</a>

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	なし

講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	なし
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パブリックコメント等	1. 国土交通省社会資本整備審議会住宅宅地分科会基本制度部会報告案「新たな住宅政策に対応した制度的枠組みはいかにあるべきか」に対する意見表明を建築経済委員会住宅系小委員会連名でおこなった(8/12)。
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 2005年度はこれまでと同様、住宅需要分野と住宅供給分野に分けて活動を平行して行った。 2. 住宅需要分野では、活動計画に沿って2005年度には20-30代女性を対象としたパネルデータの入手と基礎分析を行った。次年度の大会発表に向けて本分析への方向性が得られた。 3. 住宅供給分野では活動計画に沿って2005年度には供給事例情報の確認と収集準備を行った。小委員会の多様な構成員から多くの供給事例情報の所在が寄せられ、次年度の供給事例情報等の入手・調査と整理に向けて収集準備ができた。
委員会活動の問題点・課題	特になし
その他の活動状況・研究成果	2006年度大会OSの企画担当として準備を進めている。

\* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

